

令和3年度 指定管理者の管理運営に対する評価シート

		施設番号	15
部	子ども健康部	課	子育て支援課

1. 指定概要

施設概要	名称	馬淵こどもの家		建設年	平成16年（大規模修繕 年）		
	所在地	近江八幡市馬淵町1533		利用対象	地域		
	設置目的	児童福祉法の規定に基づき、市内の小学校に通学する児童で保護者が労働等により昼間家庭にいないものに対し、授業終了後適切な遊び及び生活の場を与えて健全育成を図るため、放課後児童健全育成事業を実施する。					
	規模	敷地面積298㎡、延べ床面積140㎡、階数 地上1階					
指定管理者	指定管理開始年度	平成18年					
	名称	NPO法人はちまんキッズ					
指定管理業務の内容	所在地	近江八幡市金剛寺町811					
	①こどもの家の利用に関する業務 ②こどもの家の施設の維持管理に関する業務 ③その他こどもの家の管理に関し市長が必要と認める業務						
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）						
指定管理料	平成31（令和元）年度： 千円		令和2年度： 千円		令和3年度： 千円		令和4年度： 千円（見込）
利用料金制	採用している		選定方式	公募		応募者数	1者

2. 施設の設置目的の達成に関する取り組み【有効性】

		目標と具体的な取り組み(計画)	令和3年度実績	所管課による検証
施設設置の目的達成状況	施設の維持管理業務	①施設の維持管理及び整備 建物、施設の安全点検、修繕、除草作業等	①施設の維持管理及び整備を実施 ・日常の掃除、施設の安全点検、除草作業等、指導員が随時実施	(よかったと評価できる事項) ・児童の安全確保に努め、特に衛星面の管理において適切に施設の維持管理を実施した。 (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし
	(施設サービスの運営向上策)	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換 ②利用料金の徴収 ③学校、保育所等との情報交換 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長	①利用者(保護者)との日常的な連絡、情報交換、保護者会の開催、送迎時の意見交換による。 ②利用料金の徴収 毎月徴収 令和3年度 3,604千円 ③学校、保育所等との情報交換 必要に応じ随時実施 ④利用者ニーズに応じた延長保育の実施、開所時間の延長 延長保育は19時まで実施している。	(よかったと評価できる事項) 特になし (改善を要した事項と対応) 特になし (課題) 特になし
	(提案内容の実施業務) 自主事業 その他の業務	なし		(よかったと評価できる事項) (改善を要した事項と対応) (課題)

施設設置の目的達成状況	(施設利用状況) 施設利用状況	対象児童の公平な利用の確保とサービスの向上を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・開設日数： 261日 ・延べ利用者数：6,135名 ・平均登録児童数： 29名 	(よかったと評価できる事項) 特になし
				(改善を要した事項と対応) 特になし
				(課題) 特になし

3. 効率性の向上に関する取り組み【効率性】

	前年度実績	令和3年度実績	(よかったと評価できる事項)
収支状況	<ul style="list-style-type: none"> ■収入 (10,407千円) 保育料等 2,126千円 補助金 8,281千円 ■支出 (10,580千円) 人件費 9,460千円 管理運営費 1,120千円 	<ul style="list-style-type: none"> ■収入 (11,816千円) 保育料等 3,604千円 補助金 8,212千円 ■支出 (12,564千円) 人件費 11,229千円 管理運営費 1,336千円 	(よかったと評価できる事項) 特になし
			(改善を要した事項と対応) 特になし
			(課題) 特になし

4. 利用者の満足度調査等【有効性】

実施内容・時期	年2回保護者会を実施し、子どもたちの様子を伝えている。保護者同士の交流の場にもなっている。定員を大幅に超える入所申し込みがあり、在籍している方を対象に保護者会で現状説明、今後の受け入れについての保護者アンケートを行った。日頃から個々の子どもの様子や相談などを保護者に話している。また、1世帯に1冊連絡ノートを作り、連絡事項等に活用している。
評価頂いている内容	異年齢集団での遊びや工作等、学童ならではの経験ができる点、また、コロナ禍でも最大限の感染対策をしながらの保育に感謝していただいた。
苦情・意見等	入所児童が増えることへの不安の声があった。今後も保護者と密に話していきたい。

5. 指定管理業務に関して、指定管理者から市への要望

静養室がなく、具合が悪い時には事務室に置いている簡易ベッドで休んでいる。支援員や子どもの出入りがあるためしっかりと休めないため、静養室を整備してほしい。
 配慮の必要な児童が増えているため、定期的に専門の知識を持った方の巡回指導をしてほしい。
 今後も定員を超えることが予想されるため、対策をしてほしい。

6. 指定管理者の自己評価コメント

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、保護者会が2回しか開催できず、保護者会行事も行えなかったが、保護者との日々のコミュニケーションをより大切にし、保護者からも話しやすい空気、関係を作れることを心がけながら保育を行った。また、コロナ禍での保育に保護者の方から労いの言葉をいただいた。
 長期休み等の行事に対して、新しい取組を考え、子どもたちに手伝わってもらいながら過ごすことができた。また、学校の先生との意見交換を積極的に行った。多くの地域の方が保育に協力してくれたので、今後も大切にしていきたい。

7. 所属の総括コメント

日々、最大限の感染対策をしながら、保育体制を整えていただいている。子どもたちの安心・安全な過ごしのため、今後も継続した感染防止対応をお願いしたい。
 アンケート実施や連絡会の活用、地域や学校との積極的に関わる姿勢など評価している。引き続き、地域や小学校と連携を深め、支援員間で連絡を密にしながら、一段のサービス向上及び適正な施設の維持管理に努めていただきたい。